



2003 ~ 2004 年度  
R I テーマ

# Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

## 別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分  
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間  
TEL 23-1111  
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F  
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000  
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019  
http://www.beppu4rc.jp/chuo/  
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事 森 宗明 理事 鳴海淳郎 役員 会長 後藤 隆 S A A 中島澄人  
" 村津忠久 " 溝部 仁 副会長 森 宗明  
" 後藤健介 " 梶田健治 幹事 小川雅代  
" 河村貴雄 " 会 計 岩尾昭治

VOL . 16 - 24  
2004 年 1 月 27 日

## 第 714 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12 : 30

体 操 自律神経強化体操

R . S . それでこそロータリー

唱 歌 たき火

B . G . M . スペイン・モンセラート修道院  
少年合唱団のコーラス  
Nigra sum  
Tata pulchra es  
Rosari 他

ビジター 山 田 滋 彦 ( 日 出 )  
吉 弘 秀 二 ( " )  
中 島 一 志 ( 別 府 )  
佐 藤 博 章 ( 別 府 東 )  
右 田 修 平 ( " )

### 出席報告 委員長 佐藤 民子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	22 名
	出 席 者	18 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
出 席	欠 席 数	3 名
	出 席 率	85.71 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	57.14 %
	事後メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	100 %

1/13

連 続 12 回  
通 算 653 回 100 %

### ・メイクアップ

事前  
事後  
欠席 溝部、津末、大島

### 会長の時間

会長 後藤 隆

本日は別府中央RCの第3回クラブ協議会です。私たちのクラブは小さなクラブなので全会員が出席義務者になっています。各委員会ごとに前期の評価と後期への抱負を述べていただき、期首に立てた活動計画をできるだけ達成していただくようお願いいたします。

### 幹事報告

幹事 小川 雅代

### ロータリー理解推進月間

...本日は、第3回クラブ協議会を開催致します。...

### 1. 第6回臨時理事・役員会報告

(H.16.1.20(火)13:40~

於/トキ八別府例会場 9名)

### 報告事項

1) 新会員選考経過報告



**審議事項**

- 1) 新会員候補者の件。 \*承認
- 2) 創立記念例会開催の件。  
日 時 平成 16 年 3 月 23 日(火)18:30 ~  
場 所 竹の井ホテル
2. 第 7 回臨時理事・役員会報告  
(H.16.1.26(月)持ち回り)

**報告事項**

- 1) 新会員選考経過報告
3. ローターリー適用相場変更のお知らせ  
2 月 1 日より、全ての振込みに対する  
適用相場(ロータリーレート)が下記のと  
うに変更されますのでお知らせ致します。  
1 ドル 106 円 (現行 110 円)
4. 例会変更のお知らせ  
中津平成 RC 1 月 29 日(木)の例会は、職場  
訪問例会の為 同日 12:30 ~ 東  
陶機器(株)中津工場に場所変更  
中津 RC 2 月 4 日(水)の例会は、夜例会  
の為 同日 18:30 ~ ホテルサン  
ルート中津に時間・場所変更
5. 次週の卓話予定  
『会員卓話』 桜田健治会員
6. 本日の回覧  
ロータリー情報集(2003・2004 年)希望購入
7. 本日の配布  
週報 713 号  
「ロータリーを一般の人にわかりやすく(6)(7)」  
(R 情報委員長: 鳴海淳郎)

**スマイルボックス 委員長 村津 忠久**

後藤会長  
ビジターの皆様へ  
突然訪問されると、食事が間に合いませんの  
で、せめて月に 2 度はご出席下さい。  
河村会員  
きょうはクラブ協議会。多くのビジターの皆  
さんようこそいらっしゃいました。懐かしい顔  
ばかりで嬉しく思いスマイル致します。  
吉富会員  
寒さ厳しい毎日が続きますが、会員の皆様に  
は風邪などひかない様、お祈りしてスマイル致  
します。  
上妻会員  
例年がない厳しい寒さが続いています。お互  
いに風邪を引いたりしない様、健康管理には十

分注意しましょう。

梅津会員

大変寒い日が続きます。二週の例会を欠席い  
たしました。何だか新鮮な気持ちがいたします。  
孫の青山小学校 6 年生が「岩田中学」の入学試  
験にパスをして青山小学校より一人です。嬉し  
く思っています。後、附属の試験もあるそうで  
す。いつのまにか子供は大きく成長してる事に  
感謝してスマイルします。

森会員

どんどん若返る木村会員、なにかいいことが  
ありましたか。よくわからんまま、なんとなく  
スマイルします。

木村会員

韓国のお客様が最近昼食で 100 人 ~ 300 人、  
2 時間くらいの間で入ります。てんやわんやです。  
今時とてもうれしい気持ちです。韓国は子供、小  
学生まで外国旅行が出来るのにおどろいています。  
日本においつけおいこせのいきおいを感じます。

衛藤会員

「もみじ谷活動」をはじめ、社会奉仕のお役  
に立つようスマイル致します。

桜田会員

欠席が続き申し訳ございません。まとめてス  
マイル。

平野会員

「あ」今日はクラブ協議会だ!と、入口で後  
ずさりをしてしまった私、でも、メイキャップ  
ももうあとがない。又、村津さんおかえりなさい。  
又々大成功で大変おつかれさまでした。

葉真寺会員

村津会員、お帰りなさいませ。少しは、つか  
れているかと、心配しましたが、さすが輝いて  
いました。御苦労にスマイル。

村津会員

1 月 13 日、ウィーン楽友協会ゴールドデンホ  
ールで開催されました「第 3 回大分・日豊第九の  
ウィーン公演」は文字通り満席のウィーン市民  
を迎えて演奏され、大成功でした。公演の収益  
金 7,232 ユーロ(日本円で約百万円)を『国  
立聖アンナ小児科病院』に寄贈するセレモニー  
が演奏の直前、ステージで行われ挨拶を致し  
ました。行きたくても行かれなかった百人以上  
の団員の思いと祈りのお陰で成功したと思いま  
す。全てに感謝してスマイル。今夕 18 時 20  
分頃から O B S ニュースで一部報道されます。

R 情報

委員長 鳴海 淳郎

ロータリーを一般の人にわかりやすく ( 6 )

NO.128 2004/1/15

国際ロータリーという大きな組織

はじめに述べましたように、国際ロータリーは世界中のロータリー・クラブの連合

体です。この連合体という点がポイントで、各クラブは国際ロータリーの傘の下に自由に集り、各々が標準ロータリー・定款を尊重し、国際ロータリーの定款や同細則の枠内で、それぞれ地域社会の事情の最も適した計画を立て、活動することになっています。

つまり、国際ロータリーはその枠内で世界的な多様性を認めることによって、争いが生ずる可能性を最小限度にとどめ、国と文化を異にするクラブおよびロータリアンが調和しようとする力を最大級に発揮できるようにしているのです。これが国際ロータリーの力の源泉になるわけです。

下記の世界地図は 1995 年に発行された「ロータリアン必携」に掲載されたもの(1994 年 12 月 31 日現在)で、黒い部分がロータリーの存在しない国々となっていますが、これでお分かりのように、中国とイスラム教国にはロータリー・クラブは存在していません。

現在国際ロータリー理事会では拡大のための実施計画を進めておりますが、この程アフガニスタンのカブールロータリー・クラブが 24 年間の活動停止を終えて国際ロータリーに復帰し、アフガニスタンはロータリーの 166 番目の国となりました。



今やロータリーは、来る 2005 年には創立 100 周年を迎えますが、現在 166 の国家および地域にまたがり、3 万以上のクラブを有し、120 万人を超えるロータリー人口を有する巨大な組織に成長しました。そして、毎日休むことなく活動しております。一日のうちのどの時間をとってみても、世界のどこかでロータリー・クラブの例会が開かれており、全世界でロータリー・クラブの会合が四六時中行われているように、ロータリーの奉仕の上に日の沈むことはないのです。

ロータリー・クラブの一人一人の会員が、もっと住みよい世界を実現して行くために、国際奉仕を通じている

いろいろなことを行うチャンスはいくらでもあります。しかし、一人では出来ることに限度があります。でも、全世界の 166 に達する国や地域の 120 万を超えるロータリアンと一緒にやれば、さまざまな分野での才能や経験や力を大きく結集することができるわけです。これが国際ロータリーの大きな力でしょう。

ロータリーを一般の人にわかりやすく ( 7 )

NO.129 2004/1/22

ロータリーの主な業績

ロータリー・クラブは地域における事業および専門職務のリーダーの集まりで、宗教的、政治的色調のない組織で、人類、文化、信条の別なく、すべての人たちに開かれています。

ロータリーの会員は一人一人が善意の持ち主で、自分の職業を地域社会に生かすことを本意としていますが、この他各自の地域社会で、また世界の各地で、他の人々を助けようと努力することを使命にしています。

ロータリー・クラブは会員一人一人の集合であり、国際ロータリーは各クラブの集合体であります。ロータリーでは一人一人が大切ですが、一人ではすることに限度があります。しかしながら、国際ロータリーの組織にのれば、自分ひとりでは出来ないことも、その一員として役に立つことが出来ます。

国際奉仕団体としてのロータリーは、貧困、飢餓、識字不能、薬物濫用、地球汚染など、いろいろ重要な奉仕プロジェクトを実施しています。

1936 ~ 2001 年にかけてのロータリー・プログラムに費やされた費用は総額 11 億 9,300 万ドルに及びとされています。

国際奨学事業

§ロータリー財団

全世界のロータリー・クラブ会員よりの寄付金を基金とする世界最大の国際英財団で、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援する組織です。

いろいろなプログラムの中で、国際理解を深めるための国際奨学金プログラムは 1947 年以後続けられていますが、全世界からの財団奨学生は 100 カ国から 30,000 人以上で、受取った額は 3 億 3,600 万ドルとなっています。

財団創立以来の全世界の財団奨学生数総数は約35,000人で、日本から選ばれた財団奨学生総数(含2002～03年度)は約7,155人、創立以来海外から日本に留学した財団奨学生総数(含2002～03年度)は837人とされています。

§ ロータリー米山記念奨学会

これは日本のロータリー独自のプログラムで、1953年、日本ロータリーの創始者 米山梅吉氏を記念して始められた 民間の国際奨学金団体としてはわが国最大のものです。

その対象は、現在わが国の大学その他の研究機関に留学中の外国人学生で、2002年8月現在、奨学生は年間1000人とされ、奨学金は大学院生・月額15万円、学部生・月額12万円で、日本のロータリアンは、この半世紀の間に、95カ国から1万人余の在日留学生に米山奨学金を支給し続けてきました。同会設立以来の寄付額の累計は2001年度で340億円を超えています。



国際交換留学事業

ロータリーの交換プログラムは、国境を超えた、自由な交流の機会を促すものです。

ロータリーを通じ、青少年、奨学生、専門職業人は、それぞれ異なった国々の文化や人々に触れ、その新しい知識を他の人々と分かち合います。

・ロータリーの短期あるいは長期青少年交換には、毎年、約7,000人の高校生が参加しており、青少年交換プログラムに派遣された学生数は延べ20万人とされておりす。

・研究グループ交換は、組み合わせられた2つの地区が、ロータリアン以外の若い専門職業人から構成された研修グループを相互に派遣し、受け入れるプログラムです。

これまで海外に派遣された研究グループ交換参加参加者は42,000人とされ、このプログラム支援に寄せられた寄付額は8,000万ドルとされています。



海外支援事業

ロータリー財団の人的補助金は、特に開発途上国で、医療や補給品、清浄な飲料水、食料、職業訓練、教育を提供するプロジェクトを支援しています。

この中で特に、大規模な保健、飢餓追放および人間尊重(3H)補助金が目立っていますが、これまでに承認された金額は6,900万ドルとされています。

また、発展途上国のロータリー・クラブの依頼に応じ、それら外国のロータリー・クラブが存在する区域内の住民の福利厚生の上を支援していますが、これを世界社会奉仕と呼んでいます。

1979年以来授与されたロータリー・ボランティア・プログラム補助金は1,000万ドルとされ、国際人道的プロジェクトに授与されたマッチング・グラント数は16,000とされています。

ポリオ撲滅事業

1985年に始められたもので、ロータリー創立100周年にわたる2005年までに全世界からポリオを撲滅するという壮大な人道的プログラムで、これまでにポリオ予防接種を受けた児童の数は20億人とされ、この運動のために、世界の隅々から100万人を超えるロータリー・ボランティアが参加し、会員が寄付する推定額は5億ドルとされています。



ロータリーの善行：奉仕の一世紀

- ・ 11億9,300万ドル：1936～2001年ロータリー・プログラムに費やされた総額
- ・ 20億：ポリオ予防接種を受けた児童の数
- ・ 100万：全国ポリオ予防接種にボランティアをした人および寄付したロータリー会員
- ・ 5億ドル：2005年までにポリオ撲滅にロータリー会員が寄付する推定額
- ・ 20万：青少年交換プログラムに派遣された学生数
- ・ 4,200：海外に派遣された研究グループ交換参加者
- ・ 8,000万ドル：研究グループ交換プログラム支援に寄せられた寄付額
- ・ 6,900万ドル：保健、飢餓追放および人間性尊重(3H)補助金に承認された金額
- ・ 34,000：世界中の学生に授与された奨学金の数
- ・ 1,000万ドル：1979年以来授与されたロータリー・ボランティア・プログラム補助金
- ・ 16,000：国際人道的プロジェクトに授与されたマッチング・グラント数

以上 100周年記念資料ダウン・ロード

ロータリーの善行：1世紀に渡る市民奉仕ポスターより  
(更新日時・03/04/30)